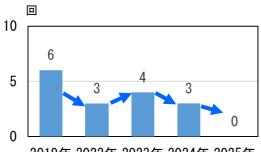
【別紙 4】E1 名神 一宮地区 (一宮 IC~一宮 JCT 間) の渋滞状況

〇2025 年度のゴールデンウィークにおける上り線名神一宮インターチェンジ付近を先頭とする 10km 以上の渋滞回数は、0 回、付加車線運用前と比べて減少した状況。

(参考) 2024 年度のゴールデンウィークの最大渋滞長(上記区間)においては、5月5日(日) 16 時 55 分、上り線の一宮インターチェンジ付近を先頭にした 13.0km でした。

■一宮インターチェンジ付近を先頭とする 10km 以上の渋滞回数

<上り線>







■2025 年度 ゴールデンウィークの 10km 以上の渋滞発生状況

上下線	ピーク日時	渋滞発生箇所※	渋滞長	渋滞要因
下り線	4月26日 (土) 8:55	一宮 IC 付近	10.1km	交通集中

※IC: インターチェンシ

<位置図(E1 名神 一宮地区)>



<一宮ジャンクション付近の渋滞状況>

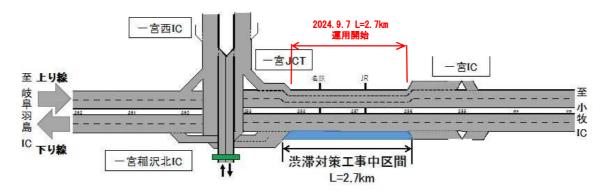


■名神一宮地区(一宮 IC~一宮 JCT 間)の渋滞対策の取り組み

名神 一宮 IC~一宮 JCT (上下線)では、これまでにもファスナー合流(※)などの渋滞対策を実施しておりますが、ピンポイント渋滞対策として、現況の道路幅は変更せず、車線幅や路肩幅を変更し、4車線の区間を暫定的に6車線に改良する事業を推進しており、上り線については、2024年9月7日(土)から3車線運用開始しています。運用開始3カ月では、昨年比較で渋滞件数が約4割、渋滞損失時間が約6割減少しています。下り線について引続き、事業を推進しています。

【上り線運用開始3カ月速報】

https://www.c-nexco.co.jp/corporate/pressroom/news_release/6259.html



※ファスナー合流:規則正しく1台ずつ交互に(ファスナーのように)合流すること